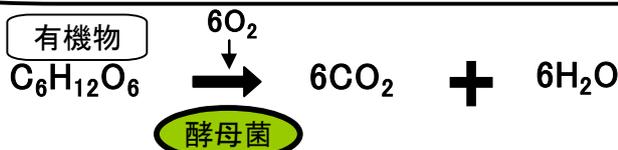


ミヤマの酵母処理技術

高い排水処理能力で、省コストが可能、西原ネオの技術です。

酵母処理技術
って？酵母菌の酸化呼吸作用を利用して、
排水中の有機物を水と炭酸ガスに分解します。

酵母処理技術は、従来の活性汚泥法では処理できなかった、高濃度の有機物(動植物性油脂など)を含む排水の処理に適しています。酵母菌による有機物分解速度は速く、最終的には炭酸ガスと水にまで分解されるので、排水中のBOD、COD、TOC量が低減します。

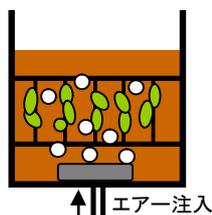
どんな処理が
できるの？排水中BOD濃度、ノルマルヘキサン抽出物質(n-Hex)の濃度により、
処理技術が変わります。
 $\text{BOD} \leq 1,000 \text{ mg/L}$
 $\text{n-Hex} \leq 350 \text{ mg/L}$
 の場合

付着固定方式 (YUS)

 $\text{BOD} \geq 1,000 \text{ mg/L}$
 $\text{n-Hex} \geq 350 \text{ mg/L}$
 の場合

浮遊方式 (YUS-F)

付着固定方式 (YUS)



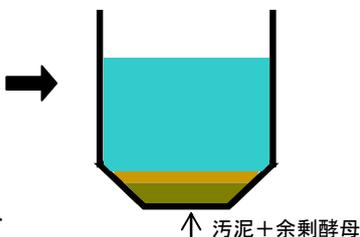
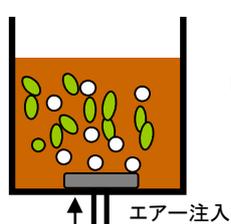
(左) 酵母反応槽の様子
 (右) 反応槽内部の様子:
 ひも状ろ材に酵母が固着されている

- ・ 酵母がひも状のろ材に付着固定されているため、水量変動が大きな施設でも安定した処理が可能です。
- ・ ひも状担体から剥離した余剰酵母(SS)は下水道基準以下のため、放流できます。
- ・ BOD容積負荷が高く(2.0-kgBOD/m³)高負荷運転が可能のため、反応槽を小型化でき、装置の設置面積が従来の1/3~1/5程度に小さくできます。

この方式に適した設備

- ・ ホテル厨房排水
- ・ 給食センター
- ・ 学校・大学食堂厨房排水
- ・ 高速サービスエリア等

浮遊方式 (YUS-F)



(左) 酵母反応槽の様子
 (右) 酵母沈殿槽の様子:
 上澄液は処理可能濃度ならば放流、
 沈殿した汚泥の一部(余剰酵母)は
 反応槽に返送される

- ・ 高濃度のBOD、n-Hex排水が処理可能で、BOD容積負荷は5~10-kgBOD/m³と高く、活性汚泥法の約10倍の処理能力があります。
- ・ 返送汚泥中には余剰酵母が含まれ、再び酵母反応槽に戻されるため、汚泥発生量が低減します。

この方式に適した設備

- ・ 食品工場
- ・ 薬品工場
- ・ 水産加工工場
- 等

ミヤマ株式会社 環境装置事業部 〒381-2283 長野県長野市丹波島一丁目1番12号
 TEL026-285-4183 FAX026-285-3551 E-mail:souchi@miyama.net http://www.miyama.net